

議事録

1. 件名：「令和4年度原子力施設の配管系の配管要素試験体の予備解析及び振動試験」に係る打ち合わせ(第2回)
2. 日時： 令和4年11月30日(水) 10:00～11:30
3. 場所： 原子力規制庁 会議室(web会議)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野総括技術研究調査官、東技術研究調査官、藤原技術研究調査官
高松技術参与、石田技術参与

株式会社 IHI

原子力 SBU 配管設計部 主任調査役、他4名

株式会社 IHI 検査計測

計測技術部 次長、他1名

株式会社鹿倉企画

代表取締役

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ地震・津波研究部門では、令和2年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究」を実施している。また、その共同研究の一環として、当研究部門では株式会社 IHI と請負契約を締結し、「令和4年度原子力施設の配管系の配管要素試験体の予備解析及び振動試験」事業を実施している。

当事業では配管要素試験体を対象に、振動試験の予備解析及び振動試験を行う。

本会議では、はじめに事業の実施工程と進捗状況を確認した。続いて、有限要素解析によって累積疲労損傷を予測した結果を確認した。株式会社 IHI の担当者から、本解析結果に加えて、従来の設計手法に基づく累積疲労損傷を評価することも可能であるとの提案があった。最後に、1月に実施を予定している振動試験について、

ひずみや変位等の試験データの計測方法を確認した。

6. その他
特になし